



2026年3月19日

各位

会社名 株式会社アイ・ピー・エス
銘柄名 株式会社 I P S
代表者名 代表取締役 宮下 幸治
(コード番号: 4390 東証プライム)
問合せ先 管理部長 赤津 博康
(TEL. 03-3549-7719)

子会社の設立に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、フィリピンにて電気通信事業を営む当社連結子会社 InfiniVAN, Inc. (以下「InfiniVAN」)の100%子会社として、「Centimo Ventures Inc. (以下「Centimo」)」を設立することを決議いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

記

1. 子会社設立の目的

当社が、2025年10月28日付のニュースリリース「フィリピンにおけるデジタル送金・決済インフラ基盤の構築に向け、JPYCとステーブルコイン事業での業務提携に関する基本合意書締結」にてお知らせしましたとおり、InfiniVANは、ステーブルコイン事業の検討および推進を目的とした子会社の設立について準備を進めてまいりました。

近年、デジタル経済の拡大に伴い、オンライン金融サービスやデジタル資産関連サービス等を含むフィンテック分野の市場は世界的に拡大しております。特に、国境を越えるクロスボーダー取引、クラウド・AIサービスといった領域においては、ブロックチェーン技術等を活用した「デジタル金融インフラ」の需要が拡大しております。

当社グループはこれまで、誰も突破できていない障壁に先んじて挑み、あるべき社会の実現に向けて事業機会を創出することを目指す企業理念“Open Door”のもと、フィリピン国内光ファイバーネットワークや国際海底ケーブルの整備を通じて、国境を越えた情報伝達を支える物理的な通信インフラを構築してまいりました。今後は、その経験と知見を基盤に、「情報を運ぶインフラ」から「価値を運ぶインフラ」へと領域を広げ、金融分野におけるデジタルインフラの構築に取り組んでいくため、フィンテック事業への参入を目指してまいります。

Centimoにおいては、InfiniVANが保有するフィリピン国内外を結ぶ通信ネットワークとデジタル金融サービスを組み合わせることにより、通信サービスに付加価値を加えた新たなデジタル金融分野へ事業領域を拡張し、中長期的な成長を図ってまいります。

具体的な事業内容や事業推進計画等について、今後開示すべき重大な事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

2. 設立する子会社の概要

(1) 名 称	Centimo Ventures Inc.
(2) 所 在 地	Bonifacio Global City, Taguig City, Philippines
(3) 代表者の役職・氏名	President 宮下 幸治 (当社代表取締役社長)
(4) 事 業 内 容	① 電子決済システムおよびデジタル金融プラットフォームの開発 ② ブロックチェーンおよびデジタル資産インフラの提供

	③ 金融取引の処理、清算および決済サービス ④ 金融データ分析およびリスク分析サービス ⑤ FinTechおよびデジタル金融関連ソフトウェアの開発	
(5) 資本金	100百万フィリピンペソ（約268百万円）	
(6) 出資割合	InfiniVAN 100%	
(7) 設立年月日	2026年3月（予定）	
(8) 上場会社との関係	資本関係	当社連結子会社が100%を出資する子会社になります。
	人的関係	当社の取締役2名が当該会社の取締役を兼任する予定です。
	取引関係	該当事項はございません。

（注）資本金の換算レートは1フィリピンペソ=2.68円です。

3. 今後の見通し

本件が、2026年3月期の当社連結業績に与える影響については軽微であると見込んでおります。今後開示すべき重大な事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上